←左余白２５ミリ　　　　　　　　　　　　↑　上（下）余白３０ミリ　　　　　　　　右余白２５ミリ→

　　　　　　　　　小学校理科教材の検討　 題名は16ポイント，ゴシック

　　　　　　　　　　　アブラナ科の花のつくりの観察について　副題と英文は14ポイント

The Observation of Floral Structure on Brassicaceae in Elementary School Time New Roman

○北海太郎1，浜梨カオル2，丹頂麻衣3　10.5ポイント，明朝

 HOKKAI Taro, HAMANSU Kaoru, TANSHO Mai　10.5ポイント，明朝

 　　　　　　1北海大学，2稚内市立岬小学校，3釧路町立芦原小学校　10.5ポイント，明朝

【キ－ワード】　小学校理科，教材開発，花のつくり　（３～５語）

標題と本文は１行開けて下さい。本文は，２段組，余白を上下３０ミリ，左右２５ミリとして下さい。

**１　目　的**10.5ポイント，太字ゴシック

　小学校における生物学習は，・・・。

（本文は10.5ポイントとして，１行当たりの語数と行数は著者で決めて下さい。）

田中（2006）は・・・・・と述べている。

**２　方　法**

（１）教材研究

　教材研究を行った。授業時間数は表１に示す。

表１　教科の時間数 9ポイント，ゴシック

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

１）アブラナの花のつくり

　アブラナの花のつくりを模式的に表すと次のようになる。

①めしべ

めしべのつくりをここに示す。

②おしべ

　・・・・・・・・・・・・・。

２）ダイコンの花のつくり

（２）実験方法

　実験の過程は・・・・・・・・。

**３　結　果**

　まず，・・・・・・・・・・・・・。

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

児童はアブラナやダイコンの花の観察から・・・。この実験中の様子を図１に示す。

↓　下余白３０ミリ

|  |
| --- |
|  |

図１　実験中の様子　9ポイント，ゴシック

これらの結果より，・・・・・・であった。

**４　考　察**

これからの理科教育において，実験観察という事実を通して仮説を導出し，その後適用をしながら概念を獲得するようにしていくと・・・・・・。

　北海大学附属中学校（2006）は，・・・・・・と述べている。

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・

**５　まとめ**

　本研究では・・・・・・・・が明らかになった。

**引用文献**

北海大学附属中学校（2006）「身近な生物を題材とした理科授業の在り方について」『北海大学紀要』第１巻，第2号，24-46.

田中一郎（2006）『これからの生物教育』石狩出版

A→Zの順で記載してください。記載方法の詳細は本学会の論文誌『理科教育学研究』の投稿規程を参考にしてください。